



氏名 島田 昭彦 しまだ あきひこ

所属 株式会社 クリップ  
京都芸術大学

役職 代表取締役  
非常勤講師

専門 文化観光コンテンツの構築と高付加価値化、地域文化のストーリー構築・再編集、  
情報発信、インバウンド観光

活動地域 日本固有の文化資源を持つ地域 関西、全国 東南アジア 欧米豪

京都・東山青龍殿 ガラスの茶室

佐賀嬉野茶時

実績

「京都・東山青龍殿 ガラスの茶室」

京都東山三十六峰、洛内を一望できる將軍塚山上に位置する天台宗門跡寺院青龍殿。アート×地域文化、日本の伝統的な茶室を現代アートに変換し、日本茶文化に体験のストーリー、高付加価値を加え、世界のクリエイティブクラスをターゲットに情報発信、インバウンド観光導線設計をプロデュース。

30万人の来場実績。京都市と姉妹都市のイタリア・フィレンツェの要人入洛をお迎えする、おもてなし空間としても活用。

「佐賀嬉野茶時」

佐賀県嬉野、長崎新幹線開通を視野に入れ、嬉野地域固有の日本茶文化に、嬉野温泉、肥前吉田焼の地域オリジナルコンテンツを加え、立体的で多面的な高付加価値ティーツーリズムを構築。

茶畑の山頂に、嬉野のまちを一望できる天茶台を設え、その天茶台で茶農家生産者が摘みたての茶葉で、極上の煎茶を点てる贅沢空間を定期的に演出・プロデュース。

地域コンテンツの高付加価値化により、国内外の日本文化探求関心層にSNSメディアセグメント戦略による訴求、情報発信、情報取得敏感層が入域、体験、再発信の好循環でさらなる入域者が宿泊、物販を加速させ地域経済活性を生み出している。

自己紹介

1991年～ スポーツ総合誌『スポーツグラフィック・ナンバー』編集部にて10年在籍

オリンピック、サッカーW杯、トップアスリート取材で世界50か国200都市を訪問。

2005年 株式会社「クリップ」設立。代表取締役就任。文化観光まちづくり、日本食文化、地域活性をテーマに、ヒト・モノ・コト・文化の融合によるマーケティング・ブランディング・マッチング、プロデュース、新事業企画開発を行う。

2010年 京都観光おもてなし大使就任。

2017年 京都芸術大学 非常勤講師就任

2018年 京町家ファンド委員会 副委員

2020年 サウナ・スパ健康アドバイザー

Web <http://www.clip-fromkyoto.com/>

コンタクト先 Info@clip-fromkyoto.com

SNS